



- ◆笑顔ほくほく秋祭り2018
- ◆津幡町特産マコモタケ初出荷
- ◆いっぱいとれた! かほつくり収穫体験
- ◆かほく市特産 高松紋平柿初出荷



「ほくの里」

## 支店フリーダイヤル

内灘支店 ☎ 0120-968-971  
津幡支店 ☎ 0120-968-972  
津幡東支店 ☎ 0120-968-973  
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974  
高松支店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合  
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水子329番地  
〒929-0326 TEL. 076-288-3331  
月刊：毎月10日発行  
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 投函



# 秋祭り2018

笑顔ほくほく

お届けします!感謝の気持ち!

10月27日、“お届けします!感謝の気持ち!”をテーマにJAグリーンかほく前で「笑顔ほくほく秋祭り2018」を開催しました。悪天候にもかかわらず、会場には大勢の人にご来場いただき、たくさんの笑顔がみられました。おかげさまで、大盛況のうちに終了することができ、誠にありがとうございました。

## JA職員による《ほくほく屋台村・わくわくらんど》

「ほくほく屋台村」では地元食材を使った、いけなら紫館の“ほくの里焼き”をはじめ、食感が楽しめるまこもと豚輝の入った焼きそば、カレーなど全13品を販売。開店前から買い求める姿が見られ、昼時には行列ができ大盛況でした。「わくわくらんど」では、こどもから大人まで射的や千本づり、輪投げなどさまざまなゲームをたのしんでいました。



## 《ステージイベント》 千寿ミニライブ

ステージでは地元出身の人たちが祭りを盛り上げてくれました。

三輪一雄、杉本和也  
二人のビックショー



テンプルカントリー  
お笑いライブ



## 《そくさいかん産直部会》

産直部会女性部のめった汁販売や、フリーマーケットを開催。恒例の餅ふるまいでは産直会員が大きな杵を振り、出来上がったつきたてのお餅にきな粉をまぶし、来場者にふるまいました。



# ほくほくニュース

## 第二回地域農業推進大会開催

当JAは十月二十八日、内灘町文化会館で今年度二回目の地域農業推進大会を開催し、認定農業者をはじめ、集落営農組織や生産部会、女性大学関係者など、約百七十名が参加しました。

井上信一代表理事組合長のあいさつ後、「地域農業振興における多様な担い手とJAの役割」と題し、岡山大学大学院准教授大仲克俊氏が基調講演を行いました。これからの営農推進を考える上で営農情報などの収集による戦略策定、農業の多様化におけるJAの役割の重要性について話しました。

続いて「地域農業振興におけるJAへの期待」と題しパネルディスカッションが開催されました。パネリストには、農事組合法人よちの喜多宗勝氏、新規就農者の辻正代氏、准組合員の舟田恵美子氏、公益財団法人いしかわ農業総合支援機構小森明子氏、オブザーバー



意見交換をするパネリスト

として大仲氏に加わって頂き、コ―ディネーターを当JAの種本博代表理事専務が務めました。「JAへの期待」として①データ、情報、技術の中枢になってほしい②農業に関するアドバイス、巡回などをしてほしい③連携のため情報交換をしたいなどの期待を込めた要望がありました。

## マコモタケ初出荷

津幡町特産「マコモタケ」の初出荷が十月三日、当JAの英田倉庫において始まりました。津幡まこも生産組合の四戸の農家から持ち込まれた約五十キロのマコモタケは、生産者、当JA職員が重さや長さなどの規格基準を確認し、三キロ箱に丁寧に詰め込まれました。

今年は、猛暑の影響により分けつが昨年より少なかったものの、色や重さなどは良好。出荷量は昨



出荷されたマコモタケ



箱詰めをする生産者

年度(約三・六トン)より少ない約三トンの見込みです。同組合の森山時夫組合長は「津幡町特産の貴重なマコモタケは食物繊維が豊富で栄養価が高いので食べて健康になっていただきたい」と話しました。

マコモタケは、淡白な味でくせがなくほんのり甘い、シャキシャキとした食感が特徴。主に天ぷら、炒め物などの油料理に最適です。金沢中央卸売市場への出荷をはじめ、JAグリーンかほくや県内Aコープで販売されるほか、学校給食へも供給されます。



## いっぱいとれた！ かほっくり収穫体験

かほく市の大海、金津、外日角小学校二年生八十四名は、同市大崎甘藷生産組合代表理事喜綿雅之氏の圃場で十月十七日、特産のサツマイモ「かほっくり」の収穫を体験しました。

同組合の喜綿和彦氏から芋掘りの説明を受けた後、五月に定植体験をした自分の名札がある場所に移動し、芋掘りを開始しました。

土を掘り、蔓を引っ張ると大小さまざまなサツマイモが次々と土の中から現れ、そのたびに児童は目を輝かせ歓声を上げていました。なかには大きさを競い合う児童や、袋に芋が入りきれなくなる児童



生産者と「かほっくり」を掘りあげた児童

童もいました。

作業を終えた児童たちは、「こんなに大きく育つと思わなかった」「焼き芋にしたい」などと話し、秋の収穫を喜んでいました。



「かほっくり」の収穫を喜ぶ児童



「かほっくり」を掘りあげる児童

## 仕上がりは良好 高松紋平柿初出荷

かほく市特産「高松紋平」が十月二十九日、同市夏栗の当JA高松集出荷場で初出荷が行なわれました。

出荷した高松紋平柿生産組合では、八十一戸の農家が十九ヘクタール栽培しており、この日、同組合員の手作業による選別作業が行われました。脱渋した約四トンの柿を一つひとつキズや汚れをチェックし、選果ラインに乗せ、色と形で三階級、重量で五段階に選別、箱詰め作業を行いました。

今年は猛暑や台風による葉の萎えや落葉、枝折れ等の被害が若干みられましたが、生育にはほとんど影響はなく順調に生育し、きれいな柿に仕上がりました。

紋平柿は滑らかな歯ざわりが特長。二酸化炭素を用いてむら無く脱渋した紋平柿はとても甘く、選果を行う前に渋みの



箱詰めをする作業員

抜け具合を検査するなど細心の注意を払い出荷を行っています。

今年は十一月下旬までに五十五トンの出荷を見込んでいます。金沢市場を中心に最盛期には京阪神市場へも出荷予定。JAグリーンかほく「そくさいかん」でも販売されます。

また、三十日には、金沢中央卸売市場で初競りが行われ、油野和一郎かほく市長と当JA種本博代表理事専務が市場関係者に向けて「高松紋平」のトップセールスを行いました。今年は一割三百二十グラム以上の「キング紋平」一箱が出荷され、五万円の高値がつきました。



トップセールスする油野和一郎かほく市長



## 賑わいをみせる 元気内灘とれたて市

「支店」協同活動

河北郡市農業振興協議会内灘支部と内灘支店は、内灘町商工会と連携し、十月十四日、内灘町役場庁舎前広場で「元気内灘とれたて市」を開催しました。

地元生産者、支店活性化委員から出品されたダイコンやキャベツなど約四十種類の旬の野菜や果物を店頭と並べると瞬く間に完売しました。同支店活性化委員、役職

員、生産者は、呼び込みや接客に追われ、「元気内灘とれたて市」は大盛況となりました。



接客する職員

## 年金感謝デーで 新鮮野菜市大盛況

「支店」協同活動

宇ノ気支店は十月十五日、恒例の新鮮野菜市を開催しました。

野菜等は新鮮で安くておいしいと好評で開店前から旬の野菜や切花などを求め、大勢の来店者で賑わいました。今回は、台風の影響で野菜の出品が心配されましたが、支店活性化委員や地元生産者の協力によりダイコンやサツマイモなど、ズラリと地元の農産物が



野菜を買い求める来店者

並びました。また、支店前のテントでは、支店職員による「五平餅」「たこ焼き」を販売。新米の「つきあかり」と「ひやくまん穀」の試食会も行なわれました。今回は十二月の年金受給日に予定しています。

## 日頃の感謝をこめて

「支店」協同活動

十月十五日、津幡支店は年金受給日に合わせ、「年金来店感謝デー」を開催しました。

日頃の感謝を込めて、今が旬の津幡町特産「マコモタケ」を入れた豚汁二百食、新米ひやくまん穀おにぎり三百個が来店者にふるまわれました。野菜即売では、津幡町特産の力ポチャ「興味津々」や河北潟産小松菜など約十種類の新

鮮野菜・果物が並び、来店者は支店職員と会話をしながら購入していました。大勢の方が来店された為、早々と完売しました。



豚汁をふるまう職員

## 石川の魅力を伝える 農林漁業まつり

「第四十回石川の農林漁業まつり」が十月二十・二十一日、金沢市の石川県産業展示館四号館で開催されました。会場には秋の実りや加工品などがずらりと並びました。

県内外から訪れる大勢の人で賑わう会場内では、当JA管内からマコモタケをはじめ、柿（刀根早生）、小松菜のほか河北潟の夢ミルク館のソフトクリームなどが出



マコモタケに興味を持つ来場者

品され人気を集めていました。当JAの青壮年部は毎年恒例のチャリティーポン菓子を担当し、応援にかけつけた「ほくの里」もチャリティーに協力しました。

## 年金友の会 グラウンドゴルフ県大会開催

十月十二日、かほく市の高松グラウンドゴルフ場で第十四回JAバンク石川「年金友の会グラウンドゴルフ県大会」が開催され、県下十七JAから予選会を勝ち抜いた選手四百六十三名が熱戦を繰り広げました。

この大会は、JAで年金を受給されている方々を対象にグラウンドゴルフを通じて親睦を深め、技術向上と健康増進を図ることを目的として平成十七年度から開催しています。

当JAからは、三十六名が出場し、青旗・赤旗二種類のコースに分かれ、さまざまなホールに挑戦し、競技途中に小雨が降ったり、晴れたりとコース状況が変わる中、日頃の成果を発揮しました。

競技終了後、参加者は休憩場所でお弁当を食べ、プレーの話を中心に和気あいあいとした雰囲気の中で会話を楽しんでいました。

閉会式では、成績発表、表彰式が行われ、名前とスコアが発表されると参加者は好スコアに驚きの表情をみせていました。当JAの出場選手が上位入賞する見事な結

果となりました。

当JAの入賞者は次のとおりです。

### 【青旗コース】

〈男性の部〉

第一位 脇山 仁土さん (高松)

第九位 喜綿 茂則さん (宇ノ気)

〈女性の部〉

第二位 坂本美智子さん (宇ノ気)

第四位 水野 道代さん (津幡)

### 【赤旗コース】

〈男性の部〉

第六位 内瀧 利夫さん (宇ノ気)

〈女性の部〉

第四位 中川 弘子さん (高松)



大会で入賞された6名

## 体を動かし親子でリフレッシュ

当JAは十月十一日、「JA共済アンパンマンこどもくらぶ」を本店で開催しました。十二組の親子が参加し、ママのためのフィットネスとベビービクスを行いました。赤ちゃんの発達に合わせたマツサージや体操など手遊び歌を交えながら楽しんだ後、日常の育児で腰痛や肩凝りに悩むママたちは、産後の特徴に合わせたエクササイズで全身を動かし心と身体を



歌いながらマッサージ

リフレッシュしました。次回の講座は十二月を予定しています。

## 第十回まこもやり投げ 大会で奮闘

森林公園活性化津幡町連携協議会は十月十四日、同町の石川県森林公園で「第十回まこもやり投げ大会」を開催し、百十一人が参加しました。

同町特産「マコモタケ」の葉で槍を作り、「やり投げ」で飛距離を競い、個人・団体部門に分かれて白熱した競技を展開しました。団体部門では男性の飛距離が新記録を超えましたが、数センチコース



まこもやり投げをする参加者

をはずれ、ファールとなり新記録とならなかつた時は、会場からは、大きな溜め息がもれました。

テント内では、「マコモタケ」をもっと親しんでもらおうと、同町まこも生産組合員が「まこも焼き」「まこも田楽」の試食会が行なわれました。



## ひやくまん穀を 新米おにぎりでPR

当JAの営農経済部は九月三十日、Aコープつばた店で石川県産オリジナル品種「ひやくまん穀」の新米おにぎり二百個とチラシ、当JAの六次産業化商品「いけなら紫チヨコサンド」、「紋平柿タルト」をPRするための無料配布をしました。おにぎりは約一時間足らずでなくなりました。当JAキヤラクター「ほくの里」もPRの応援に駆けつけました。



ひやくまん穀のおにぎりを配る職員

## 河 北潟干拓地で 一斉清掃

河北潟干拓地幹線道路沿いで十月六日、防風林帯の一斉除草・清掃が行われました。当JAが所属するグリーン・アース農地・水・環境保全組織の十三団体や関係行政機関、干拓地生産農家、民間企業などから約百二十人が参加しました。

幹線道路沿いはセイタカアワダチソウや桜の木に巻き付いたクズ葉が生い茂っており、参加者は草



作業を行う当JA職員

刈機や鎌を使って安全に注意を払いながら除草しました。タバコの吸い殻やペットボトル・空き缶など道端に捨てられているゴミを拾い集め、約二時間、作業を行いました。

# スマイルスクール

## 秋を感じる森林ウォーキング

6期生

スマイルスクール6期生22名は10月10日、津幡町の石川県森林公園で「森林ウォーキング」を行いました。

講師の寺田美穂さんからポールを使ったノルディックウォーキングの指導を受け、マイナスイオンたっぷりの森林の中を歩き始めました。林道にはどんぐりや、栗などの木の実が秋を感じさせ、石川県森林公園インフォメーションセンター主任の内藤善太さんから、草木の種類や森に生えているきのこの特徴について説明がありました。受講生は甘い香りのするカツラの葉を手にとって香りを楽しんだほか、最近見かけなくなったミゾソバの花を見つけると「綺麗」と歓声があがり「久々に見る事ができて良かった」と秋の訪れを喜んでいました。

ウォーキングから帰ってくると、心の柔軟性や体の元気度が測定できるバランスチェックを行い、受講生はウォーキング開始前と開始後の結果をみて森林で、もたらす癒し効果を実感していました。



ノルディックウォーキングを楽しむ受講生

## 可愛いこけ玉づくりに挑戦!

7期生

スマイルスクール7期生32名は10月24日、当JA本店で開かれた、第8回講座に出席し、こけ玉づくりに挑戦しました。

講師には白山市の宮子花園園主である宮子豊吉さんを迎え、こけ玉の作り方、管理方法など教わりました。受講生はガーデンシクラメン（白・ピンク・赤）のほか、ヘデラやプミラなどの観葉植物を2種類選び作業開始。苔玉の土台となる粘土状になったケト土を捏ね、植物の根幹に張り付け綺麗な球体になるように周りを苔で包み込んでいきました。苔が落ちないように仕上げの糸巻きでは、巻き方や巻き加減で悪戦苦闘する場面もありましたが、当JAで行われる秋祭りに飾られる作品づくりに取り掛かると慣れた手付きで可愛いこけ玉を完成させました。受講生からは、「吊しこけ玉として飾ってみたい」「少しでも長持ちするよう管理に気を配りたい」など、自分達の作り上げたこけ玉を嬉しそうに持ち帰りました。



こけ玉を作る受講生



秋祭りで展示された作品

# ほのぼの だより

## 地域の繋がりの 大切さ

津幡町社会福祉大会が十月十二日に津幡町福祉センターで開催されました。

今年第十回と節目の年となった同大会は、表彰式典後、落語家の交遊亭楽笑氏による記念講演が行われました。笑いを誘う講演は参加者を笑顔にさせ、「逢い・ラブ・遊」「みなさん一緒に」など「つながり」への合言葉の大切さを知る事で会場内が一体となつて盛り上がりました。また、地域の繋がりとして中条南保育園児のダンスや、地域福祉活動計画・くらし安心ネットワークの活動報告がありました。

当JAの助け合い組織にっこり百彩会は飲食ブースで、津幡町「河合谷の郷即売所」の協力のもと、「マコモタケ」を使った炊き込みご飯をはじめ、みたま、ちらし寿司を販売。また、当JAキャラク

ター「ほくの里」が応援に駆け、販売開始と同時に行列ができ、すぐに完売になりました。

現在、各市町は高齢者への支援として、地域コミュニティの再生による地域づくり「地域包括ケアシステム」の構築・実現に向け取り組んでいます。JAとしても取り組みの一つとして、JA健康寿命百歳プロジェクトがあります。活動内容は健康寿命百歳を目標に「健診・介護・医療」「運動」および「食事」の三つの柱を中心に、「ゆとりと生きがい」（社会活動への参加等）の活動を加えた組合員・利用者をはじめとした地域住民の新たな健康寿命を創造する活動です。

こうした活動の手助けとしてにっこり百彩会は、組合員等の健康づくり、社会参加や生きがいづくりの「場」の提供に取り組みしていきたいと思えます。

にっこり百彩会事務局  
岩本 大輝



## 私の趣味



かほく市 喜多 武男さん

私は建具の仕事をしていた時から自分の刃物の技術を生かせる彫刻に興味があり、60歳で建具屋を引退したのを機に本格的に彫刻を始めました。最初は獅子頭作りから始め、かほく市のキャラクター「にゃんたろう」や沖縄で有名な「シーサー」などを作り、友人に贈ったりしています。

5年前に作品として『鯉』を作りあげ、石川県のスポーツ・文化交流大会の『ゆーりんピック』に出品した時は、「彫刻の部」で『銀賞』を受賞しました。

今は、ある物を真似て彫るのではなく、自分の考えや気持ちを表現した作品を作りたいと試行錯誤しています。将来的にはオリジナリティに溢れるものを彫りたいです。

## かほく じい〜ん

津幡町 農事組合法人 笠野ファーム



平成19年に笠池機械利用組合を4名で設立し、平成25年に農事組合法人笠野ファームとして法人化しました。笠池ヶ原地区内に笠野地区18社の総社として「笠野神社」があることから「笠野ファーム」と名づけました。

現在、約14ヘクタールにコシヒカリのほか3品種を栽培し、コシヒカリの一部を減農薬・減化学肥料などJA全農いしかわが指定する方法で「特別栽培米」を出荷しています。こうした取り組みのなか、ゆめみづほやひやくまん穀などを作付けし作期分散の効率化などを図りました。今年は全て1等に格付けされ、今後も安全安心なおいしいお米を栽培し消費者に届けていきたいです。





# ご飯をおいしく 食事を楽しく

「キッチン晴人」のオーナーシェフ 永井 智一 氏

## アサリだしハクサイロール



### 材料 (4人分)

ハクサイの葉 (下ゆでした物)… 大8枚	アサリ…………… 1パック
豚ひき肉…………… 100g	塩・こしょう…………… 適宜
タマネギみじん切り…………… 1/2個分	しょうゆ…………… 大さじ1
A おろしショウガ…………… 小さじ1	みりん…………… 大さじ1
	水…………… 5カップ
塩・こしょう…………… 適宜	トマト…………… 大1個

### 作り方

- ① Aを全てボウルに入れ粘りが出るまで混ぜ合わせ、4つに分け団子状に丸める。ゆでたハクサイの葉を交互に並べて肉団子を置き手前から巻いていき、つまようじで留め、ハクサイロールを作る。
- ② 鍋に水、砂抜きしたアサリを入れ火にかけ、沸騰したらアサリを取り出しむき身にする。
- ③ ②のアサリだしにしょうゆ・みりん・ハクサイロールを入れ中火で15分煮込み、塩・こしょうで味を調え、火から下ろす(1時間ほどなじませる)。
- ④ ③を器に盛り付け、むき身にしたアサリと、熱湯に入れ皮をむきつぶしたトマトをあしらい、ハーブ(材料外)とバケット(材料外)を添える。



## ハクサイナムル



### 材料 (4人分)

ハクサイの葉…………… 4枚
塩昆布…………… 大さじ2
塩・こしょう…………… 適宜
ごま油…………… 適宜

### 作り方

- ① ハクサイの葉は細切りにしてボウルに入れ、塩昆布と一緒にのみ込みなじませる。
- ② ごま油、塩・こしょうで味を調え出来上がり。

## 料理レシピ 募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆様のご自慢料理を送ってくださいね！また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。たくさんレシピをお待ちしております。

### 募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法 (簡単にお書きください。)
4. 一言コメント ※1～5の事項を必ずご記入ください。
5. 写真

### 宛先

〒929-0326  
河北郡津幡町字清水水子329  
JA石川かほくりバノス編集局

※レシピが多い場合は、リバノス編集局で選定させていただきます。



さあ作ろう！

## 家庭菜園

森田 恵子

### 災害の一年を振り返って

本コーナーを担当して二回目の年末を迎えました。今年を振り返ってみると、大雪、空梅雨、七、八月は猛暑でほとんど降雨なし、九月の多雨日照不足、台風など災害の多い一年でした。全国規模で災害が多発し、一年を通して野菜の流通量が不足して高騰したため、親戚におすそ分けして喜ばれた年でもありました。

### たまねぎの追肥

我が家のたまねぎは、十月二十日頃に定植しました。九月五日に種をまきましたが、雨が多く、どうせ消えてゆくもあるだろうと、過密なところの間引きは行わなかったのです。当然ながら過密なところは徒長苗となりました。苗床は広めに準備し2cm位に間引いて、しっかりとした苗を作ろうと反省しました。手抜きはろくな結果を生みませぬね。越冬前追肥として、十一月下旬までに日の本二号をa当たり2kg施用します。

大鉢作りにし鑑賞用としても楽しんでるのですが、今年の猛暑で水やりが追い付かず散々な結果になりました。

秋じゃがいもは上出来でした。去年は土寄せが薄くて、緑化いもがあったので、今年は厚く土を寄せて緑化を防止しました。春作の男爵、シャドークイーン、十勝こがねは概ね豊作でした。収穫直後は薄紫のポテトサラダも家族に喜ばれたのですが、しばらくして飽きられ、我が家では色変わり品種は少株でとどめるべきかなと思いました。

我が家では、すいかは作っていませんが、灌水施設があれば今年は豊作だったと思います。近所からおすそ分けを頂戴しましたが、甘かったです。かぼちゃは二番果まで収穫しましたが、例年秋までつるを温存させ草の中るかぼちゃを取り出すのですが、今年は猛暑・干ばつで枯れてしまいました。

トマト、ミニトマトは雨よけ資材の上から遮光ネットを張り、時々水やりをしたお蔭で例年作になりました。しかし、玄関先でミニトマトを

きゅうり、なすは、雨が少なけれ

ば灌水が重労働ですが、病気も少なくて作りやすい環境で豊作になります。しかし、今年は異常なくらいの高温と雨不足で水やりが大変でした。一日おきに夕方水やりをして、毎日収穫していましたが、台風で葉が飛ばされてから、きゅうりは枯れあがり、なすはすっかり草勢が衰えてしまいました。事前に寒冷紗で覆いをして風よけをしたのですが、飛ばされました。支柱はもつと頑丈にしなければと反省しました。

秋のはくさい、キャベツ、ブロッコリー、レタスは、種まきから猛暑の影響を受け、徒長苗や葉がいじける異常苗となり苗づくりから厳しい年でした。植え付けてからも九月は異常でしたね。日照量は例年の半分以下、太陽が顔を出すと久しぶりの太陽にありがとと感謝の思いがわ

きました。また、台風の予報で何回被覆資材を掛けては外したことでしょつか。収穫時期は計画より遅れましたが、無事収穫することができました。

そうそう、ねぎは散々な結果になりました。植え付けてから早々に少雨で生育が遅れていたところに、空梅雨、猛暑で追肥をする時期がなくなり、九月に入り追肥をし始めたのに、一転多雨、日照不足で土寄せする時期がなく、おまけに水はけ不良で根の張りが悪く不作でした。水はけの良い畑を探さなければ。

さといも、ながいも、まるいもは、一日おきに水やりをして、さといもは例年通り豊作でしたが、ながいもとまるいもは、台風で支柱が倒れて収穫できたのは半数でした。大きさも例年の半分でした。

三か月予報は、今年は暖冬と発表されました。来年は良い年でありますように、皆様の菜園が豊作になりますように。今年一年ありがとうございました。





## これから出回る 県産花きをご存知ですか

田中 和人

これから来春にかけて店頭に出回る石川県産の切り花をご存知ですか。平成二十九年の石川県産切り花（切り枝を含む）のうち十万以上出荷されている品目を出荷時期別に表1に示しました。順に夏から秋はキク、ケイトウ、ヒマワリ、アスターがあり、秋から春はストック、切り花ハボタン、そして今県が力を入れているフリージアがあります。

時期	種類名	出荷数量
夏・秋	キク	87万本
	ケイトウ	41
	ヒマワリ	22
	アスター	22
	計	172
秋・春	ストック	95
	ハボタン	54
	フリージア	37
	計	186

H29花き生産出荷実態調査より

冬季の花き栽培は難しいとのイメージもあるでしょうが、平成二十九年県産切り花・切り枝類の出荷本数は五百三十九万本、このうち秋から春出荷の上位三品目で全体の三分の一を占めています。この時期も盛んに栽培されていることが分かりますね。

これら秋から春出荷の上位切り花について、生産の概要をお示し、花き生産の少ない当JA管内の秋・春作型取り組みの参考になればいいなと思います。

### ◆地域の特性を生かした産地

石川県の花き生産は、全国ランクでは下位に甘んじていますが、県では十数年前から、気象や土壌条件を生かした技術力と積極的なハウス導入支援などで、ニッチトップ品目による全国ブランドを目指しています。

### 【ストック】(図1)

平成のはじめより導入し、今では能登から加賀まで広く栽培されています。砂丘地畑ではスイカなど野菜後作に取り入れています。砂質土壌で、水分のコントロールが比較的容易なため、硬くしまつた水揚げの良い切り花が生産されています。

いまま



図1 ストックの栽培

閑期の水稻育苗ハウスを活用した栽培に取り組んでいます。

平成二十九年出荷本数は、県産花き品目中一位で、百万本にあと一息と年々増加しています。県内をはじめ、その多くを関西に出荷し、市場では他産地より色付きが早いなど高い評価を得ています。

### 【切り花ハボタン】(図2)

ハウス、露地どちらでも栽培が可能で、十年ほど前から取り組みがはじまりました。新たなハウス導入、野菜の後作、水稻育苗ハウスの活用など多くの農家に加わり、ここ数年五十万本以上が出荷されています。

多くはストック同様関西で、秋冷の早い本県産は、徳島県や和歌山産に比べて色鮮やかで美しく、市場ではトップ評価となっています。



図2 ハボタンの切り花栽培 (津幡町倉見)

### 【エアリーフローラ】(図3)

石川県では、富山県のチューリップや福井県のスイセンのように県民に愛される「石川県の花」と呼べる品目として球根植物のフリー

ジアを選び、オリジナル品種の開発に着手しました。平成二十四年に七色の品種を育成し、総称を「エアリーフローラ」と名付けたことをご存知の通りです。

栽培は花き農家にとどまらず広く呼びかけ、個々の条件に合わせた作型が行われています。その中で興味を持ったのは、球根を水稻育苗バットに植え付け、バットをそのまま並べて栽培する従来なかつた方法で、収穫後バットを片付けば直ちに育苗ハウスとして使用でき、稲作経営の方でも導入しやすいと感じました。

◆これからの季節、三品目以外にもシクラメン、ポインセチア、パインジーなど鉢物・苗物、金銀ペイントなど枝物と、県産の花もたくさんあります。農家さんたちはやる気満々！

みなさん、県産の花の応援よろしくお祈りします。そしてかほく産の花を期待しています。



図3 水稻育苗ハウスでのフリージア栽培  
育苗バットに球根を植え付け (右)

# お便り OTAYORI コーナー

✉ 今まで、当たり前のように食べていた野菜も自分が種まきから始めようと思うと、大変。「さぁ作ろう！家庭菜園」を読み始めました。かほく市 松井 春美  
ご愛読ありがとうございます。野菜を自分で栽培すると大変ですが、その分、愛情がこもっていて美味しくなりますよ。がんばってください。

✉ 小学生の時さつまいも植付け、収穫体験しました。楽しかったです。  
かほく市 下出 菜津希

今年もかほく市内の小学生が「かほっくり」の収穫体験を行いました。今年は豊作で大きなサツマイモを掘って大喜びでした。実りの秋を収穫でき、良い思い出になったと思います。

✉ 「料理レシピ」のページ楽しみにしています。津幡町 多田 史代  
「ご飯をおいしく 食事を楽しく」は皆さんから好評で、参考にされている方々からたくさんのご意見をいただいております。これからも皆さんに喜んで頂けるようなおいしいレシピをご紹介しますね。

✉ 身近に役立つ情報が多いので、けっこう気に入って読んでいます。津幡町 横山 秀一  
ご愛読ありがとうございます。今後もお役に立てる様な情報を発信していきますので、今後ともよろしく願います。

✉ JA石川かほく広報誌は地域に密着したピカールの広報誌です。

かほく市 多々見 啓久  
いつもご愛読ありがとうございます。リバノス編集局のみんなの励みになります。今後も皆さまに親しみのあるリバノスを作りたいと思います。



その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。  
<お便りのあて先>  
〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329  
JA石川かほくリバノス編集局

## 川柳

石本よし一選

### 題一隣

#### 秀

過疎の村空き家つぎの両隣

押切 幸子(川尻)

【評】 経済の成長は、都市を中心に発展を続け、伝統ある山村の暮しを崩壊させてしまった。造林を続けても、売れなくなった杉林。これでは、山村の暮しは成り立たない。現金収入を求めて、町へ就職する若者は、次から次へと村を離れる。見るからに、豪邸と思つ住居も、空き家となることが多い。過疎の村では、両隣空き家が多くなっている。

#### 佳作

運動会となりのパパと手をつなぎ

古林 照子(長柄町)

畑さえ隣りの出来が良く見える

井田 宏子(井野河内)

隣人と気付けなかつた化粧映え

加藤 秀子(五反田)

過疎の村お隣行くも車です

洞庭 泰(川尻)

隣から優しい心おすそ分け

加藤 初美(牛首)

#### 入選

芽が揃う隣の畑のぞき見る

松田 妙子(浅田)

お隣の好意にすぎる老いの日々

吉本 成子(気屋)

いい匂いやがて隣のおすそ分け

専能 専父(能瀬)

真似をする隣の畑の種蒔く日

竹田 盈子(緑が丘)

回覧板おしやべり弾む隣組

二羽下七子(南中条)

子等よりも隣頼りに一人住む

藤沢 充子(瓜生)

畑仕事隣の野菜良く見える

福田 貞子(岩崎)

隣国は近くて遠い拉致の国

松村小夜子(岩崎)

ほろ酔いの隣で歌う流行りうた

永田美也子(大崎)

生き上手つかず離れず隣組

瀬戸 恵子(二ツ屋)

隣庭季節の花が咲きみだれ

越野 香(二ツ屋)

隣家からピアノがびびく暮し向き

吉田 順子(舟橋)

隣組今でもかたく支え合う

田村 悦子(大根布)

隣席で念佛申す祖母が好き

山崎 洋子(横浜)

隣家からピアノの調べ和やかに

前山優美子(太田)

隣人をたより一人居生きている

村田 由枝(竹橋)

孫娘隣りで私の杖になる

河本 巴子(内日色)

災害も隣人愛に助けられ

澤本 昭子(内日色)

二月号題 「厩」三句マテ

● 締切り 十一月十日必着

三月号題 「夕」三句マテ

● 締切り 一月十日必着

▲投句先  
〒929-0326 河北郡津幡町字香提寺ワ三  
石本よし一宛

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願い致します。



## 五十肩の三段階の経過と注意点

佐久総合病院名譽院長 松島 松翠

「普段から何となく右肩がぎこちないと思っていましたが、ある晩急に痛みを感じ、その後痛みが取れません。医師に診てもらったら『五十肩』と言われましたが、どうすれば治るでしょうか」（五十二歳男性）。そんなお悩みを聞きました。

五十肩は、特にぎっつかげがないのに肩が徐々に痛みだし、肩が動かしくくなる病気です。四十代、五十代での発症が最も多いので、この名が付いています。

肩関節は、全身の関節の中で最も大きく動く関節です。そのため、肩関節の周囲の組織には大きな負担がかかります。長年の負担が原因で、四十〜五十代頃になって肩関節の周囲の組織に炎症が起こるのが、五十肩です。医学的には「肩関節周囲炎」と呼ばれています。五十肩は「急性期」「慢性期」「回復期」の三段階の経過をたどります。五十肩のなり始めの痛みの強い時期を急性期といいます。動かしただ瞬間に最も痛み、寝ているときなど安静時にも痛みます。ただし、腕や肩を動かすことはできません。

期間は約一〜二カ月間です。

急性期には肩を無理に動かしたりせずに、安静を心掛けることが第一です。特別な治療をしなくても、多くはやがて治ります。しかし、痛みが特に強い場合や、電車などでつり革をつかめなかつたり、衣服の着脱が困難になるなど、日常生活に支障を来している場合は、整形外科を受診しましょう。

慢性期に入ると、痛みは減るものの肩関節を覆っている関節包が縮んで硬くなり、関節が動かしくなっています。そこで少しずつ肩を動かしていき、無理のない範囲で関節の動く範囲を広げていきます。およそ五〜六カ月間です。回復期に入ると、痛みはほとんどなくなります。

しかし、肩関節の硬い状態は続きますので、回復期には積極的に肩を動かすことを続けましょう。



新着情報

## ほのぼのデイサービス

### 介護予防に役立つ「ごぼう先生の健康体操」

ほのぼのデイサービスでは高齢者の「衰え」予防を目的とした、「ごぼう先生の健康体操」を行っています。介護の「ご」と予防の「ぼう」から『ごぼう先生』の愛称で知られています。

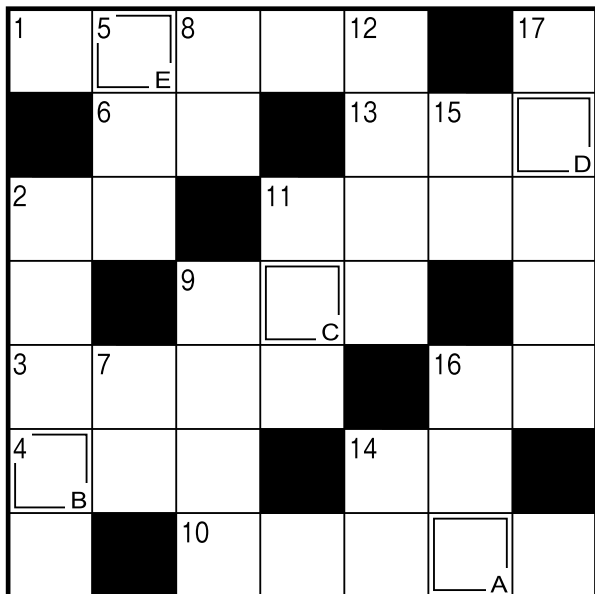
この体操は全国各地の施設で取り入れられており、棒・ボール・タオルを使った体操や数字を使った頭の体操などがあります。安全で気楽に続けられることから当施設でも利用者の体調にあわせて「1 2 3…」の掛け声とともに三分間、DVDを鑑賞しながら実施しています。利用者からはイスに座ったままでもできる体操が好評で心も体も活性化させ、「介護予防」を明るく楽しく伝えていきます。

ほのぼのデイサービス 施設長 林 茂則



# クロスワードクイズ 頭の体操

**Q** 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



**ヨコのカギ**

- 1 サンタさんが靴下に入れてくれるかも
- 2 腰を掛ける家具
- 3 自動車を洗ってからかけます
- 4 ブームが去った状態です
- 6 牛や豚などの舌の肉
- 9 15歳が志学、30歳が而立(じりつ)なら40歳は
- 10 肉や魚を裁断したときに出る余りのところ
- 11 赤——だから青になるまで待とう
- 13 カレー—— ハヤシ——
- 14 地獄谷にいるものは温泉に入ります
- 16 それとこれとは話が——だよ

**タテのカギ**

- 2 磐梯山の南側にある——湖
- 5 タマシヤとも呼ばれる野菜
- 7 建物の壁を覆うこともある植物
- 8 悪の反対語
- 9 歳末大売り出しの——で2等が当たった
- 11 陰暦12月の異称
- 12 自動車の荷物を入れるところ
- 14 洗濯物をぶら下げます
- 15 棋士が打つもの
- 16 腰に巻いてバックルで留めます
- 17 賛成する人が多い意見を採用すること



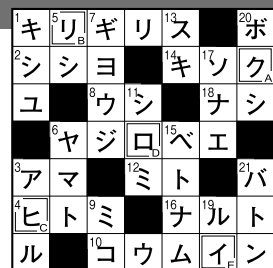
**PRESENT**

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町字清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集部」
- ◆応募締切 12月10日(消印有効) ◆当選発表 リバノス2月号

10月号クイズ当選者

〈答え〉クリヒロイ

- 高道 伸子 さん
- 出見世裕子 さん
- 田川 安二 さん
- 岡本 静子 さん
- 角井 玲子 さん



## 第7回 理事会だより

平成30年10月25日(木)開催

●審議事項

- 第1号議案 常勤理事の他の団体理事等への就任承諾について
- 第2号議案 学識経験理事及び女性理事推薦に対する意見聴取について
- 第3号議案 学識経験監事及び員外監事推薦に対する意見聴取について

●報告・検討事項

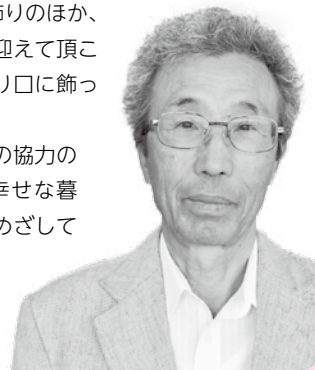
- (1) 各委員会開催報告について
- (2) 平成30年9月末事業概況について
- (3) 平成30年度第2四半期監事監査報告について
- (4) 平成30年度第2四半期内部監査の実施結果について
- (5) 平成30年9月末自己査定結果について
- (6) 平成30年度仮決算の結果について
- (7) 平成30年度第2四半期コンプライアンス関連事項の報告について
- (8) 平成30年度第2四半期組合員加入及び脱退の状況について
- (9) 理事と組合との契約締結報告について
- (10) JA自己改革に関する組合員アンケートの実施について
- (11) 貸付金利率弾力化基準表(再選択時)の軽減項目ならびに軽減内容の変更について
- (12) 平成30年度第2四半期余裕金の運用状況報告について
- (13) 平成30年度第3四半期余裕金の運用方針について
- (14) 平成30年度米集荷実績について
- (15) 平成30年度第2回JAかほく地域農業推進大会の開催について
- (16) 米麦共同乾燥調製施設について
- (17) 株JAアグリサポートかほく事業進捗状況について
- (18) その他

支店活性化委員から、こんにちは!

### 幸せな地域づくり

支店活性化委員の角井昇です。高松支店活性化委員では一支店一協同活動として、地元の方に喜んでもらおうと活動を行っています。主な活動としては、春のプランターの花植えから始まり、初夏には瀬戸町子ども会で作ってもらった手作りの七夕飾りのほか、年末には新年を新しい気持ちで迎えて頂くとうと門松をつくり支店の店舗入り口に飾っています。

このような活動から支店職員の協力のもと、JA石川かほくを通して幸せな暮らしが実感できる地域づくりをめざしています。



高松支店活性化委員 カドイ ノボル 角井 昇



## JAグループ石川「担い手応援フェア」

### 農業者に対する提案イベントを開催します!



#### ■日時

平成30年12月8日(土)  
9時30分～15時30分

#### ■場所

石川県産業展示館3号館  
金沢市袋畠町南193

農業を取り巻く最新の話題と実践的な講座他、  
ハイテク&スマート農業機械、省力・低コスト  
等今後の農業経営の参考になる提案と、各種相  
談に応じます。大勢の農業者のご来場をお待ち  
しております。

#### ◎ステージセミナー

- ☆日本農業の将来
  - ☆流通業界から見たこれからの農産物販売
  - ☆最近の気候変動と将来の予測
  - ☆農業ICT・AI等先進技術の進展
  - ☆成功に導く人材育成
- ※5つのテーマのセミナーを実施します。

#### ◎経営相談

- 高密度播種育苗田植え、排水対策、GAP、  
事業承継、働き方改革、鳥獣害対策等
- ※ワークショップにて各種提案を行います。

#### ◎担い手の課題解決につながる相談ブース

- 最新の農機、省力・低コスト資材、ドローン、  
アシストスーツ等の展示を行います。

お問い合わせ先：営農経済部営農企画課 076-288-7555

シロアリは春夏秋冬いつでも活動しています



## シロアリ退治は JAにおまかせ!

30秒でできる ⚠️ 危険チェック

あなたの  
住まいは  
狙われて  
います

- 押入を掃除した時に砂が落ちていた
- 床(洋間、台所、廊下)を歩くとブカブカする
- お風呂、トイレ、お部屋で小さい羽を見かける
- ご近所でシロアリ駆除工事をしていたことがあった
- お風呂やトイレの柱に穴があいていたり黒ずんでいたりする

当てはまる項目が多いほどあなたの家は狙われています!

お問い合わせは **最寄りの各支店**

または JAホーム株式会社 JA建設エナジー  
白蟻課 ☎076(240)0064 まで

JA石川かほく給油所

## 感謝祭

【開催店】  
津幡セルフ給油所  
宇ノ気給油所  
俱利伽羅給油所



イベント期間 平成30年11月30日(金)まで

宇ノ気給油所と  
俱利伽羅給油所  
のみ

15日までの  
景品はこちら!!

津幡セルフ給油所  
のみ

次回給油時、1Lあたり

『10円引券』

対象油種  
ハイオク  
レギュラー  
軽油

※使用期限あり

『洗車券』  
1千円分

抽選であたりが出たら  
その場で貰える!!

16~30日の  
景品はこちら!!

新品種!

『ひやくまん穀』2kg入

16~22日の期間は 15L以上の給油でもれなく

『高級ティッシュ』1箱進呈!!

対象油種：ハイオク・レギュラー・軽油

津幡セルフ給油所では『洗車プリカ半額』で販売

抽選対象…ハイオク・レギュラー・軽油のいずれか油種を15L以上給油された方  
注)「あたり券」は発行店でのみ有効です。また、景品引換期間にもご注意ください。

## 役員選任方針についてのお知らせ

2016年4月1日より施行された改正農協法（第30条第12項）においては、原則として「理事の過半数を認定農業者または農畜産物の販売その他の農業協同組合が行う事業または法人の経営に関し実践的な能力を有する者とする」旨の規定（以下、新要件）が新設された。

当組合においては、2019年6月の通常総代会における役員選任より、当該要件に基づいた選任を行う必要があることから、以下のとおり方針を策定する。

### 1. 基本的な考え方

改正農協法の趣旨である農業者の意向が適切に反映できるような役員体制の構築を目指し、次期役員選任を行う。

また、同法においては、多様な農業者の意見を事業運営に反映することを目的として、青年農業者や女性農業者の登用を求めていることから、この点も踏まえた役員選任方針を策定する。

### 2. 新要件の適用時期

当組合における次期役員任期は、2019年6月から2022年6月の3年間である。したがって、2019年6月の通常総代会における役員選任時点で新要件を適用する。

また、新要件は、理事の選任時のみに求められる要件ではなく、就任期間を通じて要件を充足していることが必要となる。

### 3. 役員の数・地区割りについて

当組合においては、定款に基づき、理事定数を19名、監事定数を5名とし、理事3名及び監事1名を常勤とする。また、監事のうち、1名は員外監事を充てるものとする。

さらに、理事のうち1名、監事のうち1名は学識経験者を充てる。なお、理事のうち女性2名を登用し、組織代表理事として選出する。

以上を踏まえ、次期役員選任時においては、現行の地区別役員定数を維持したうえで、役員候補者選出に関する内規（役員の年齢・任期制限等）に照らし役員選任を行う。

### 4. 原則要件の適用について

(1) 改正農協法においては、「認定農業者と実践的能力者として理事定数の過半数を満たす」という原則的方法と、農協法施行規則において定められた4つの例外要件があり、いずれかを適用することとなっており、当組合においては、認定農業者が理事定数の10倍（190名）を上回ることから、原則要件を適用することとする。

(2) 認定農業者数について（2018年4月末現在）

管内の認定農業者数	内 灘 町	(26名)	18名
	津 幡 町	(99名)	90名
	か ほ く 市	(112名)	95名
うち正組合員である認定農業者数（A）			203名
当組合の理事定数（B）			19名
（正組合員である認定農業者/理事定数）の倍率（A/B）			10.68倍

### 5. 実践的能力者の判断基準

当組合における実践的能力者の判断基準は、以下のとおりとする。

なお、当該基準については、支店活性化委員会及び生産組合長等に対し、当該地区の役員選出についての依頼の際に伝達を行うこととする。



### 《実践的能力者の判断基準》

次の各号に掲げる者であって、当組合の行う事業または経営にその有する能力を活かすことができると考えられる者を実践的能力者と判断する。

1. 当組合または系統組織において現に役員または管理職（課長職以上）にある者またはその経験を有する者
2. 当組合が行う事業と同種の事業を行う企業等の事業部門の役員または管理職（部長職以上）の経験を有する者
3. 農業に係る技術指導・経営指導に携わった経験（普及指導員等）を有する者
4. 一定規模（従業員50人以上）の企業・団体の経営に役員または全般的管理者として携わった経験（部長職以上）を有する者
5. 専門的な資格、能力、経験によって当組合の行う事業または経営の実践的能力（士業等）を有する者

## 6. 青年農業者及び女性農業者の登用

改正農協法においては、多様な農業者の意見を事業運営に反映することを目的として、青年農業者や女性農業者の登用を求めていることから、当組合における青年農業者や女性農業者の登用については、以下のとおり定める。

青年農業者	認定農業者で就任の日の属する年の4月1日現在で55歳未満の者とする。なお、役員選任期ごとに地区をローテーションするものとし、該当する2地区の選出理事枠より各1名を登用する。ただし、当該地区で候補者を推薦できない場合は次の地区へローテーションする。 《地区ローテーション》 内灘支店→津幡支店→津幡東支店→宇ノ気支店→高松支店→（内灘支店に戻る）
女性農業者	認定農業者または認定農業者の配偶者とする。なお、地区全体の女性理事枠より1名を登用する。

## 7. 役員候補者の地区配分について

以上を踏まえ、当組合においては、地区選出枠の理事のうちの一定割合以上については認定農業者または実践的能力者から選出するものとし、青年農業者や女性農業者の登用についても、以下のとおり配分することで新要件を満たすこととしている。また、地区全体から組合長推薦により学識経験者及び女性理事を選出する。

なお、監事の選出については今まで通りとする。

地区名	理事定数	左記のうち認定農業者 および実践的能力者	監事定数
内灘支店区域	2名	1名以上	1名
津幡支店区域	4名	3名以上	1名
津幡東支店区域	4名	3名以上	1名
宇ノ気支店区域	4名	3名以上	1名
高松支店区域	2名	1名以上	1名
青年農業者	(2名)	(2名)	
地区全体	学識経験者(常勤)	1名	(1名)
	女性理事	2名	
	女性農業者	(1名)	
	員外監事		(1名)
合計	19名	12名以上	5名

※ 2019年選任の青年農業者は、内灘支店区域及び津幡支店区域の地区選任枠のうち各1名を充てる。学識経験監事及び員外監事は、監事定数の内数とする。また、女性農業者は、女性理事の内数とする。

かほく市特産  
大崎さつまいも

# かほっくり™

取り扱い期間  
**11月中旬～3月末**

直売・贈答発送  
承ります

かほく市大崎では、砂丘畑を利用してさつまいもを栽培しています。「かほっくり」は、長年に渡り品種選抜・改良を施した結果、産地独自の旨みを引き出すことが出来たオリジナル商品です。「甘さ」と「ホクホク感」を追求しています。



お問い合わせ先

営農販売課

TEL 288-7555

JAグリーンかほく  
そくさいかん

TEL 288-8400

かほく市特産

# 砂丘長いも

今年もまあ～そい長いもとれました!!

販売取り扱い期間  
**11月中旬～12初旬**

直売・発送承ります

シャキシャキした食感と強い粘りが自慢の砂丘長いも。乾燥させることで余分な水分がなくなり、さらに粘りが増します。また、他産地の長いものに比べ、皮が黒く見えるのも特徴です。



強い粘りと甘味が特徴の  
砂丘長いも(ネバリストニー・トロフィニ)販売中!  
ぜひご賞味下さい。

お問い合わせ先

営農販売課

TEL 288-7555

JAグリーンかほく  
そくさいかん

TEL 288-8400

自分磨き!  
笑顔の  
女性大学

JA石川かほく女性大学

# スマイル スクール

JA石川かほくでは、食・農・暮らし等、さまざまな分野のカリキュラムを通じて自分を磨き、楽しく学び・創り・遊んで新しい仲間づくりをしていただくこと、「女性大学」第8期受講生を募集いたします。

第8期  
講生集  
受募



詳しくは折り込みチラシをご覧ください。